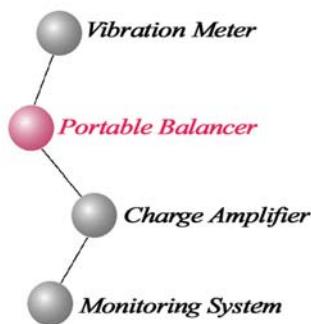


SHOWA



ポータブルバランサ *Model-7200A*

- トランシーバー式バランサであり、回転センサを用いないストロボ式バランサとしても使用できます。
- 周波数分析器としてFFT機能、自動取込機能をもち、内蔵プリンタに印字できます。



構成

- バランサ本体 MODEL-7200A
- 検出器用延長ケーブル 30m(ドラム付)
- 動電型検出器 MODEL-2009,B9200,I-544 より選択
- 輸送用トランク
- ストロボスコープ
- 反射型フォトセンサ(オプション)

仕様

- 適合振動検出器 : 動電型振動速度検出器(下記3種をトリムスイッチで選択)
 - ・ MODEL-2009 : 感度: 19.7mV/mm/s 入力抵抗: 10kΩ
 - ・ B-9200 : 感度: 19.7mV/mm/s 入力抵抗: 10kΩ
 - ・ I-544 : 感度: 42.5mV/mm/s 入力抵抗: 1 MΩ
- 振動検出器入力 : A,B の2入力を選択可能
- 回転信号入力 : 1回転1パルスの0~5V立ち上がり信号
回転表示及びトラッキングフィルタの位相基準用
- AC OUT : 振動波形出力 ±2V/FS 出力抵抗 100Ω
- ストロボスコープ入力 : 付属のストロボスコープ接続用、ON/OFF可能
- 計測表示窓 : デジタルLED表示器及びランプ
 - ・回転数表示 : 600~10,000rpm 分解能 1rpm
 - ・FIL OUT 振動値表示 : オーバオール振動値を表示
 - ・FIL IN 振動値表示 : TRACKING 又はMAN.TUNE 時のフィルタ通過値を表示
 - ・位相角表示 : 0~359deg 表示 回転パルスの立ち上がりから回転成分の振動波形の正のピークまでの位相角を表示
 - ・LOCK ランプ : 回転信号又は内部発振器に同期した時ON
 - ・INPUT SEL ランプ : 現在計測中の入力チャンネルを表示
 - ・単位ランプ : 加速度、速度、変位、の単位のいずれかがON
- アナログメータ : 0~1, 0~3 の2重目盛り
 - ・FIL IN 時 : TRACKING 又はMAN.TUNE 時のフィルタ通過振動値を表示
 - ・FIL OUT 時 : オーバオール振動値を表示
- プリンタ : 内蔵サーマルプリンタ
 - ・PRINT : 任意のタイミングで現在の計測値をプリントアウトする
 - ・ANALYZE : 振動波形を取り込んでFFTを行いグラフ及び上位5個までのピークリストをプリントアウトする
 - ・AUTO LOG : 設定された条件によりAch,Bchの計測値をプリントアウトする
- 振動測定周波数範囲 : 10Hz~200Hz(±0.5dB)
- フルスケールレンジ (10dBステップ)
 - ・変位 : 1, 3.16, 10, 31.6, 100 × 1/100mm(P-P)FS
 - ・速度 : 1, 3.16, 10, 31.6, 100 mm/s (Peak) フルスケール
 - ・加速度 : 1, 3.16, 10, 31.6, 100 m/s² (Peak) フルスケール
- ストロボバランス機能 (FILTER:MAN.TUNE)
 - : 内蔵発振器の周波数を中心周波数とするフィルタを通した振動位相で発光する(300~10,000rpm)
- 自動取込プリント機能 : 回転数変化ピッチ及び時間経過ピッチの設定によるOR動作で自動的に振動データを取り込み、時刻データとともにプリントする
- トラッキングフィルタ機能 (FUNCTION:TRACKING)
 - : 回転センサの信号でトラッキングフィルタによる自動チューニング
- 電源 : AC100V±10V、定常時1A以下、使用ヒューズは2A
- 寸法、質量 : (W)300×(H)123×(D)230mm、約4.5kg



検出器 MODEL-2009



検出器 I-544



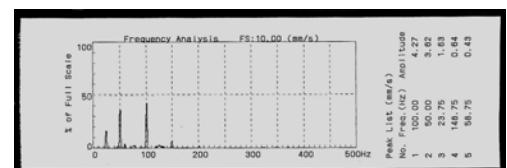
延長用検出器ケーブル



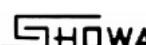
ストロボスコープ



7200A ディスプレイ



周波数分析チャート



“安全と快適” そのニーズにこたえる

昭和測器株式会社

●本社／〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町 1-5-9
TEL 03-3866-3210 FAX 03-3866-3060

●工場／〒193-0844 東京都八王子市高尾町 1547-1
TEL 042-664-3232 FAX 042-664-3276

代理店